令和2年9月25日発行

峰山市民局NEWS 《第27号》

Hello峰山（ハロー）

市HP内掲載記事へ

峰山町の人口

単位：人

	R2.8末	前月比	R2.7末
0歳～14歳	1,474	3	1,471
15歳～64歳	6,700	6	6,694
65歳～	3,915	−4	3,919
合計	12,089	5	12,084

こまねこまつり2020

人と猫のつながり大切に

9月19日（土）から4日間、「猫」と「丹後ちりめん」にちなんだ様々な催しを楽しむ「こまねこまつり」が行われました。今年は新型コロナウイルス感染症の対策として、定員制の企画中心の開催となりました。本紙ではその一部をご紹介します。

老若男女20人が参加した「こまねこウォーク」は、峰山のよいところを再発見しながら約3・5キロの行程を歩く企画です。京都府織物・機械金属振興センターでちりめんの歴史や最新の機械金属の技術に触れたあと、夢球場裏から山道を抜け、ゴールを目指しました。ガイドによる歴史の解説に聞き入ったり、機織り機を見て懐かしんだりする参加者の姿が印象的でした。

また、金刀比羅神社では、手づくり市開催のほか、社務所内では、「コロナ禍でのおもてなしを考えるちりめん茶室のしつらえ展」や、丹後ちりめん創業300年を記念した資料の展示が行われました。かわいらしい猫の置物がずらりと並ぶ「猫の目展」なども併せて開催され、見て楽しい、体験して楽しい4日間となりました。

こまねこウォークの様子

一匹ずつ表情が異なる猫の目展

ちりめん創業３００年記念展

峰山町と猫ってどんな関係？

機織りで栄えた峰山では、絹糸を生む蚕をネズミから守ってくれる存在として、昔から猫を大切にしてきました。金刀比羅神社には日本唯一とされるこまねこが祀られ、今月「京丹後市指定文化財」に登録されました。

第17回笠井杯少年野球大会

元気いっぱい！少年野球

京丹後夢球場（峰山球場）で第17回笠井杯少年野球大会が行われました。

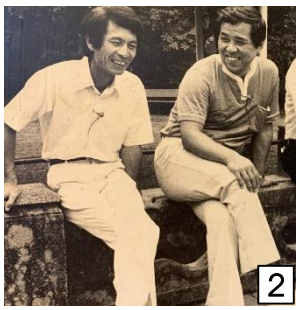
峰山ブルーイースターンと峰山レッドウエスタンの混合チーム「オール峰山」のほか、他市町から2チームを招待し、リーグ形式で行われました。また、サブグラウンドでは各チームのジュニア（3・4年生）チームによる試合も行われました。

オール峰山は第1試合を5－1で勝利、続く第2試合で惜敗し、2位という結果となりました。

この大会の背景には、峰山で初めて少年野球のチームを作り、振興に努めた故笠井栄吉さんの貢献がありました。かさい食堂（峰山町杉谷）の現店主の先代であり、著名選手の故野村克也さんとは同じ野球部で2学年先輩にあたる方です。

そんな笠井さんが残した少年野球で、子どもたちは楽しみながら汗を流し、球場全体が活気に満ちていました。

1


2

【写真１】オール峰山の選手ら【写真２】(左)笠井栄吉さん(右)野村克也さん